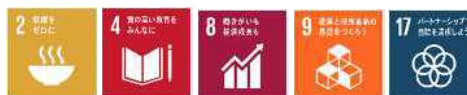


## 4 重点施策



- ・ 将来像の実現に向け、スマート農業を推進するため、以下の6つの施策を展開します。

- 必要な情報を適時適切に農業者に届けるための「**情報集約・発信**」
- 農業者の理解促進、スマート農業技術の効果検証、導入メリットの見える化を目指した「**技術の実証**」
- 農業者の技術力向上、専門知識を持った人材の育成を目指した「**技術研修**」
- 栽培品目、地理的条件、経営規模などに対応したきめ細やかな導入支援による「**技術の普及**」
- 農業者のニーズに対応した技術の開発・改良に向けた「**新技術の研究**」
- データを活用した農業を推進するための「**農業DXプラットフォームの構築**」

### 重点施策

① 情報集約・発信

② 技術の実証

③ 技術研修

④ 技術の普及

⑤ 新技術の研究

⑥ 農業DXプラットフォームの構築

### 目指す効果

スマート農業の推進  
(営農類型、地理的条件、品目等に応じた技術の導入・普及)

省力化・効率化

軽労化・技術の標準化

### 将来像

- ・ 少ない人材での経営規模拡大の実現
- ・ 経験年数等に関わらず誰もが取り組みやすい農業実現
- ・ 単収の向上、高品質生産及び付加価値向上の実現

## ＜重点施策＞

### （１）情報集約・発信

#### ポイント

急速な進展を見せるスマート農業技術の最新情報を集約し、スマート農業推進拠点において、適時適切に農業者に提供するとともに、農業者が実際に体験して便利さを実感できる場を提供します。

#### 取り組む施策

- ・ スマート農業推進拠点（スマート農業推進センター、農業技術センター、中山間農業研究所（本所、中津川支所））において、スマート農業機械の貸出等により、農業者が実際に見て、使って、便利さを実感できる機会を提供します。
- ・ スマート農業技術の最新情報や全国の先進的取組事例を集約し、農業者等に提供します。
- ・ スマート農業のメリット・効果等を学ぶ場を設け、経営への効果的導入に向けた動機付けを行うセミナーを開催するとともに、最新機器・機械等の展示会、実演会を開催します。
- ・ スマート農業技術に対する理解を促進するため、YouTube チャンネル「岐阜県スマート農業推進センターWebTV」を活用した情報発信を行います。

### （２）技術の実証

#### ポイント

平坦地域、中山間地域といった地理的条件、栽培品目、経営規模など、本県農業の特徴に対応したスマート農業技術の導入効果、導入メリットを明らかにするとともに、データ活用に向けた実証に取り組みます。

#### 取り組む施策

- ・ スマート農業技術の導入効果を実証するため、生産から出荷までの一貫した技術体系を組み入れた「スマート農業実証農場」を設置し、作業別労働時間や収益等についてデータ収集し、経営分析等を実施します。
- ・ スマート農業技術などの省力化技術に、環境へ配慮した栽培技術を加えたグリーンな栽培体系への転換を推進します。
- ・ 栽培環境データ、生育データ等を見える化・分析する「農業DXデータ活用実践モデル農場」を県主要品目において設置し、最適な栽培体系の構築等を実施します。
- ・ センシング技術の活用により、生育状況、病害診断を行い、それに基づく適切な栽培管理を行う「センシング技術活用モデル農場」を設置し、収量、品質の向上を目指す取組みを実施します。
- ・ 米の食味向上を図るため、衛星画像データを活用し、米のタンパク含有率を推計する食味マップを作成します。

- ・ カワウによる漁業被害対策として、ドローンを活用した追い払いなどを支援するとともに、GPSを活用した行動域の調査などを実施します。
- ・ 繁殖管理及び疾病管理システム等の技術を統合した畜産版DX農場を設置し、技術の普及を推進します。

### (3) 技術研修

#### ポイント

スマート農業技術の円滑な導入に向け、農業者の技術力向上や、スマート農業技術を普及するための専門知識を有した人材の育成に加え、農業におけるDXを推進するため、データを活用して指導できる知識を有した人材を育成します。

#### 取り組む施策

- ・ 農業者や就農希望者の技術力向上を図るため、スマート農業推進拠点において、地域や品目に対応した技術研修を実施します。
- ・ 普及指導員やJA営農指導員を対象にスマート農業の動向や優良事例を研修する「基礎研修」と作物ごとのスマート農業技術を習得する「専門研修」を実施します。
- ・ スマート農業技術から得られるデータや農業に関係する様々なデータを分析し、農業者に対し経営、栽培改善等を支援できる「農業DX指導者」を育成する研修を実施します。
- ・ 就農研修拠点やあすなろ農業塾等において、就農研修生がスマート農業技術を学ぶことができるよう、研修に必要な機器・機械の導入を支援します。
- ・ 県内のスマート農業実践者の仲間づくりを進め、技術の情報共有を図るため、ネットワークづくりを支援します。

### (4) 技術の普及

#### ポイント

農業関係者等による「岐阜県スマート農業推進協議会」の開催により、スマート農業推進計画に係る評価、検証等を検討します。また、産地ごとの協議会の活動支援や各地域へのスマート農業推進員等の配置によるきめ細やかな支援や、機器・機械等の導入支援を行います。

#### 取り組む施策

- ・ スマート農業の普及に向け、農業者、農業関係団体、ITベンダー、大学等を構成員とする「岐阜県スマート農業推進協議会」を開催し、スマート農業推進計画の評価、検討、施策の検討などを行います。
- ・ 産地への円滑な技術導入を推進するため、県内各地域に、スマート農業技術の専門知識を持った普及指導員等を「スマート農業推進員」として配置します。
- ・ 農業者や農業者組織に対し、スマート農業の専門家の活用を支援します。

- ・ 経営規模の拡大や高品質生産など経営の発展を目指す者に対して、農業機器・機械の導入を支援します。
- ・ 機械のシェアリング等により導入コストを低減する取組みを支援します。
- ・ スマート農業技術を導入した新たな栽培技術体系の構築を行うため、農業者や農業協同組合等が参画した産地の協議会の活動を支援します。
- ・ スマートグラスを活用した新規就農者等の遠隔指導や、熟練農業者の農作業のデータ化などの取組みを推進します。
- ・ ICTを活用した鳥獣捕獲用檻・わな等の導入を支援します。
- ・ 水田の自動給水栓や遠隔操作ゲート等の水管理システムの導入を支援します。
- ・ スマート農業の普及に必要な通信ネットワーク（RTK-GNSS、LPWA）等の整備を支援します。

## （５）新技術の研究

### ポイント

農業者のニーズに対応して、国研究機関、大学、民間企業等との共同研究により、省力化や高品質化につながる革新的な技術の開発を行います。

### 取り組む施策

- ・ 人工衛星等による空撮画像を活用し、広範囲の水田について、ほ場毎の生育や食味を解析するシステムを開発します。
- ・ AI技術を活用し、カキやモモの選果時の果実画像から日持ち性などに優れる果実の判別を可能とする画像装置を開発します。
- ・ 本県のオンリーワン品目である「フランネルフラワー」について、AI技術を活用し栽培管理や温度や湿度、日射等の環境情報から出荷時期を予測するシステムや開花を調整する栽培技術を開発します。
- ・ 牛の体温などの生体情報を自動計測し、健康状態をリアルタイムでモニタリングできるバイタルセンサーを開発します。
- ・ 柿の県オリジナル品種「ねおスイート」の特徴であるサクサク食感を非破壊で測定できるウェアラブル端末を開発します。
- ・ ICT技術を活用し給排水情報に基づき養水管理を自動制御できるイチゴ高設栽培の給液システム等を開発します。

## （６）農業DXプラットフォームの構築

### ポイント

農業に関する様々なビッグデータを連携させ、有益なデータとして活用できるデータ連携基盤「農業DXプラットフォーム」を構築、実用化に向け推進します。

## 取り組む施策

- ・ 農業生産、流通、販売に携わる事業者等や関係機関が連携し、農業に関する様々なビッグデータを結びつけ、有益なデータとして活用できるプラットフォームの構築を進めます。
- ・ 農業関係者等からなる「農業DXプラットフォーム構築検討会」を設置し、プラットフォームの構築に向けた検討を行います。
- ・ ICT技術を用いて熟練農業者が持つ「匠の技」をデータ化し、新規就農者等の担い手への技術継承を促進します。
- ・ 農業DXを推進するため、農業DX指導者研修を受講した「農業DX指導者」を配置します。